

ひきこもり大学

～横浜キャンパス～

～ひきこもり大学とは～

ひきこもり当事者や経験者が講師となり、「ひきこもり」体験を通じた知恵や経験を、関心のある人たちに向けて講義するものです。ひきこもりフューチャーセッション庵 -IORI-で、当事者：とらさんによって発案されました。伝えたいメッセージで決められるユニークな学部テーマ、講師に対する謝礼・交通費を投げ銭で寄付する点が特徴です。現在趣旨に賛同した当事者たちによって、「ひきこもり大学」は各地で独自に催されています。(ひきこもり大学公式ページより)

【内容】

1 限目：ひきこもった人生考察学部 こもる前は別人でした学科

『テーマ：私→弟→そして・・・』

→講師プロフィールは裏面に記載

2 限目：質疑応答、グループトーク（予定）

※途中参加・途中退室、自主休憩も大丈夫です。無理せずご自由に参加下さい。

あらゆるハラスメント、勧誘等の迷惑行為は固くお断りしています。

【日時】

2018年 5/13 (日)

13:30～16:00

(開場 13:15～)

【会場】県立青少年センター

2階活動室

【参加費】当事者・経験者 500円

家族・支援者・他 1000円

(+お気持ち)

【対象者】ひきこもりの当事者、経験者、家族、支援者(他、ひきこもりに関心のある方等)

【申込方法】申込不要(先着順 約30名)

※定員に達した場合、立ち見になる恐れがあります。予めご了承ください。

【アクセス】

県立青少年センター

所在地：〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9番地の1



【主催】ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in 横浜

【お問い合わせ】メール：hikizakura.yokohama@gmail.com

ブログ：http://hikizakura.hatenablog.com

【後援】ひきこもり大学～茨城キャンパス～実行委員会



【講師】宇野佑美子（うのゆみこ）

プロフィール：海外で高校生活を送った後、単身帰国。某国立医科大学へ進学。在学中、心因性失声症を患い2度のひきこもりを経験。その間、弟が原因不明の精神病に。大学を中退。3.11の震災を機にひきこもりを脱し、様々な職を経験する。ひきこもり新聞で4コマ漫画「こもりん。」の連載を機にフリーの漫画家に。現在はひき桜主催のひきこもりピアサポートゼミナールの運営に携わる傍ら、未だに独り暮らしができない自分の状況に折り合いをつける道を模索中。家族が受けた偏見や、自身が追い詰められた経験から、日本の福祉、精神医療、ひきこもりや社会に挫折する人々を取り巻く環境が、少しでも良くなればと活動を続ける。

講演歴：ひきこもり大学-茨城キャンパス-

KHJ町田家族会

NHKハートフォーラム「ひきこもりからの回復」『ひきこもり大学』オープンキャンパス

@渋谷（「人間関係学部 人助けのワナ学科」）

ひきこもりUX女子会

ひきこもり当事者グループ「ひき桜」 in 横浜は、ひきこもり当事者発信メディアを応援しています。

会場ではひきこもり新聞、HIKIPOS(ひきポス)、ひきこもりピアサポートゼミナールの各冊子等、多数の資料を販売致します。

送料なしでお買い求めいただけるチャンス、足をお運びいただければ幸いです。

